

令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口 土地区画整理事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

鶴瀬駅東口では、鶴瀬駅東口駅前広場の一部及び都市計画道路鶴瀬駅東通線を平成24年4月に供用開始した。

鶴瀬駅東口駅前広場については、令和4年度に用地確保が完了し、路面整備や連続シールドター、大屋根等の設置を実施し、完成に向け整備が進められているところである。

鶴瀬駅東口土地区画整理事業については、令和5年度末現在の進捗状況は、建物移転については進捗率98%、道路築造工事については進捗率96%、使用収益開始については86.5%となっている。

令和7年度当初予算においても、関係地権者の早期の仮換地先への移行と一日も早い事業完了を目指し、編成したところである。

(2) 予算規模

令和7年度特別会計の歳入歳出総額は、4億645万9千円となり、前年度に比べ、1,623万6千円の増、率にして4.2%の増となっている。

これは、主に事業費における補償、補填及び賠償金が4,897万9千円（56.7%）の減となっているものの、工事請負費の4,357万5千円（123.5%）が増となったことによるものである。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 繰入金

一般会計からの繰入金は3億8,065万8千円となり、前年度比656万4千円（1.7%）の減となっている。

(2) 繰越金

繰越金は300万円となり、前年度と同額となっている。

(3) 市債

市債は2,280万円となり、皆増となっている。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

- ① 人件費 3,360万8千円
- ② 総務費 2億2,872万8千円

(2) 事業費

- ① 委託料 2,510万6千円
 - ・設計委託、測量委託、作成委託など
- ② 工事請負費 7,885万円
 - ・公共施設整備工事、宅地整地工事など
- ③ 補償、補填及び賠償金 3,747万1千円
 - ・物件移転補償

令和7年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算款別一覧

1 歳入 (単位：千円)

款	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較増減額	増減率
1 繰入金	380,658	387,222	△6,564	△1.7%
2 繰越金	3,000	3,000	0	0.0%
3 諸収入	1	1	0	0.0%
4 市債	22,800	0	22,800	皆増
歳入合計	406,459	390,223	16,236	4.2%

2 歳出 (単位：千円)

款	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較増減額	増減率
1 総務費	262,336	246,830	15,506	6.3%
2 事業費	144,123	143,393	730	0.5%
歳出合計	406,459	390,223	16,236	4.2%